

FVI「声なき者の友」の輪  
Friends with the Voiceless International



2025年 夏号

URL : <http://www.karashi.net/>

## 神に願う「ひとつのこと」

一つのことを私は主に願った。それを私は求めている。私のいのちの日の限り  
主の家に住むことを。主の麗しさに目を注ぎその宮で思いを巡らすために。

(旧約聖書 詩篇 27:4)

八十歳も半ば近くになり、「人生で、本当に大切なものって何だろう？」と考えさせられます。これまでの人生を振り返りますと、私自身“多くのこと”を神に願ってきた自分の姿に気づかされ、これらは本当に願い求めるべきことだったのだろうかと思わされます。

これまで実際に体験してきたことを思い巡らせると、私が願わなかったことにもたくさん遭遇してきました。しかし今になって良く考えてみると、実はそれらは神が私にとって「ベスト」のこととして与えてくださったものであるということが分かり、深い感慨に浸ると同時にこのお方に対しての賛美と感謝があふれる日々です。

人生の総括を迫られる中で思わされていることは、「これさえあればあとは何もいらな  
いと言えることは何だろう？」ということです。そのような時、詩篇の作者のことば「私  
のいのちの日の限り主の家に住み、主の麗しさに目を注ぎ、思いを巡らすこと」を想起さ  
せられました。

残された生涯、この主と共に過ごし、主がどんなに素晴らしいことをしてくださっ  
たかを皆様と分かち合う喜びに生かされたいと願うこの頃です。

「声なき者の友」の輪 神田英輔

\* F V I の働きは皆様からのご支援に支えられているカタリストによって担われています。 献金で各  
カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」などとカタリスト名をご明記ください。